

雪氷写真館⑩ 岩手山で 2010-11 年冬期に発生した大規模雪崩 / The large-scale snow avalanches on Mt. Iwate during winter 2010-11



写真 1 岩手山西斜面の雪崩跡 (2013 年 3 月撮影).



写真 2 岩手山西斜面の雪崩跡 (2011 年 10 月). 写真 1 左端の岩から撮影.



写真 3 雪崩で倒れて堆積した樹木.



写真 4 雪崩で倒壊した樹木.



写真 5 アオモリトドマツ



写真 6 ダケカンバ



写真 7 幹破断したアオモリトドマツ



写真 8 根返りしたダケカンバ

岩手山で 2010-11 年冬期に発生した大規模雪崩

2010-11 年冬期に岩手山西斜面の標高 1800 m 付近で 2 件の大規模な雪崩が発生し、広範囲の森林が倒壊した（写真 1, 2, 3, 4）。雪崩が亜高山帯林を流下した状況を明らかにするため、樹木の倒壊状況を 2012 年 7 月に調査した。雪崩走路上で調査した樹木の 9 割はアオモリトドマツ（写真 5）、残る 1 割はダケカンバ（写真 6）であった。アオモリトドマツは上流ほど幹破断（写真 7）が多く、根返りが少なかったが、ダケカンバはほとんど全て根返り（写真 8）であり、樹種により、また上流と下流とでは倒壊形態に違いがみられた。雪崩の発生時期や樹木の折損状況から推定した雪崩の速度などの詳細は、本誌 76 巻 3 号 p. 221-232 を参照されたい。

文 献

竹内由香里，鳥田宏行，野口正二，伊豫部勉，平島寛行，小杉健二，根本征樹，佐藤研吾，平山順子，阿部 修，2014：岩手山で 2010-11 年冬期に発生した大規模雪崩による亜高山帯林の倒壊状況と雪崩速度の推定。雪氷，**76**（3），221-232。

竹内由香里・野口正二（森林総合研究所）
阿部 修（防災科学技術研究所）